

平成30年度鳴門教育大学教員免許状更新講習概要

選択領域

講習の区分	受講者が任意に選択して受講する領域
講習の名称	社会系教科における学習指導と評価
受講者定員	15人
受講対象者	中学校(社会)・高等学校(公民科)の教諭
開設日	平成30年8月1日
講習の形態	講義
講習時間	6時間
講習会場	鳴門教育大学 人文棟 6階 A3会議室 (予定)
担当講師	井上 奈穂
受講料	6,000円

講習の内容	社会系教科には、多様な授業理論、そして、授業形態が存在しています。本講習では、評価方略と授業理論、授業形態との対応関係についての考察を行い、具体的な評価方略について検討します。
講習のねらい	社会系教科における授業理論及び授業形態の多様性とそれを捉える枠組みの理解を通して、目標に対応した評価方略の作成とそれに伴う社会系教科の授業実践力の向上を図る。
講習到達目標	次の事項について理解し、説明することができる。①社会系教科における授業理論及び授業形態の多様性 ②社会系教科の授業を捉える枠組み ③授業の目標に対応した評価方略の選択
講習スケジュール	平成30年8月1日 8時50分～ 9時00分 オリエンテーション 9時00分～10時30分 講義 10時40分～12時10分 講義およびワークショップへの導入 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 授業づくりワークショップ 14時40分～16時10分 成果発表と本講義のまとめ 16時18分～16時20分 試験説明 16時20分～17時00分 履修認定試験 17時00分～17時10分 事後アンケート、連絡事項
履修認定試験の方法	筆記試験
成績評価	成績評価は、講習の担当者が作成した試験の成績から判断します。履修認定試験の結果、受講者の理解が到達目標に達したと認める場合は成績審査に合格した者としませんが、その際の評価は60点以上の採点をもって行います。
持参するもの	筆記用具 学校で使用したテスト問題(抜粋)(事例検討で使います)
その他	高等学校地理歴史科教諭の受講も歓迎しますが、ワークショップで検討する対象は、小・中学校の社会科授業とします。受講申込みについては、「募集要項」を参照してください。